



報道関係者各位

2025 年 11 月 11 日
特定非営利活動法人日本パラ・パワーリフティング連盟

共生社会を“持ち上げる”力を企業へ ―パラ・パワーリフティング、企業向け交流会 企業活用の成功事例と、新たな共創モデルのご提案



パラスポーツの新たな活用法として、可能性が広がる「パラ・パワーリフティング」。

特定非営利活動法人日本パラ・パワーリフティング連盟（以下、JPPF）は、その社会的価値を体感いただけるよう「企業におけるパラスポーツ活用交流会 2025」を 11 月 27 日（木）に開催します。

本イベントでは、企業視点での導入背景、課題、解決策を深く掘り下げる事例紹介に加え、参加企業同士の交流機会も設けています。パラスポーツ活用に関する具体的な情報収集の場としてご活用いただけます。さらに JPPF からご提案する「管理職・キャリア支援に活用できるプログラム」を体感いただけるワークショップを行います。

■ハイライト

1. 成功事例の公開

既に協業を進めている 3 社（第一実業株式会社様、APRESIA Systems 株式会社様、株式会社環境管理センター様）が登壇。パラアスリート雇用、地域共創等、企業視点のリアルな「活用事例」と導入の成功要因を深掘りします。

2. 共創のご提案 & JPPF 独自の体感コンテンツ

競技の唯一無二性を企業課題解決に。JPPF 活用のご提案と体感ワークショップを実施。第一実業株式会社様の社員でもある石原正治選手も参加します。

3. JPPF とご縁のある企業 8 社様によるブース展示

■開催概要

イベント名 JPPF 企業向けイベント 2025「企業におけるパラスポーツ活用交流会」

日 時 2025 年 11 月 27 日（木）16：00～18：30

場 所 マイナビプレイス歌舞伎座タワー（23 階 C2305）東京都中央区銀座 4-12-15 歌舞伎座タワー



※この交流会は日本財団パラスポーツサポートセンター助成金を活用して実施します

■取材をご希望の報道関係者様へ

下記お問合せ先の担当者宛に電話またはメールにて「取材希望」とご連絡ください。（来場人数のご確認をさせていただきます）

事前申込み（11 月 25 日（水）17 時締切）

■お問い合わせ

日本パラ・パワーリフティング連盟（担当：吉田） → メール：eriko.yoshida@jppf.jp または TEL：090-6650-2645



参考情報 日本パラ・パワーリフティング連盟（JPPF）の活動とビジョン

筋肉で日本を持ち上げる

ビジョン

パラ・パワーリフティングは下肢に障がいのある選手が上半身の力だけでバーベルを持ち上げる競技。その「上げる」力を社会の“上向きの力”につなげることを目指しています。

私たちはパラ・パワーリフティングに取り組む中で得られる経験や思考法だけでなく、他の競技にはない唯一無二性をエッセンスとして「学び・働き・休養」といったあらゆる社会活動の質を上げると考えています。活力の向上、集中力やストレス耐性、自己肯定感を高め、パフォーマンスを向上させるなど、その効果をビジネスや教育にも応用できます。

「すべての体に、最高記録は眠っている。」

JPPF はこのスローガンのもと、挑戦する人、応援する人、支える人、それぞれの“強み”が生きる社会を目指しています。

この競技は障がいの有無でクラス分けせず、体重別のみで競うことから、「違い」に注目せず、それぞれの“得意”を持ち寄る世界を体現しており、共生社会におけるインクルージョンの理想を象徴していると考え活動しています。

企業との相互活用や共創を通じて、人も組織も社会も“上げていく”取り組みを進めています。

【団体情報】

特定非営利活動法人日本パラ・パワーリフティング連盟（理事長 石田直章）

所在地 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 4 階